

愛知県感染症情報

平成 12 年第 1 週 (1 月第 1 週)

(コメント)

インフルエンザは、583 人から 1,328 人に約 2.3 倍に急増しています。全国集計でも依然として増加傾向にあります。

(先生方からのコメント)

- ・ インフルエンザと診断できないが、インフルエンザ様の疾患が目立ってきた。
感染性嘔吐下痢は、年末から続いています。
(田原町 かわせ小児科)
- ・ 今週になってから A 型インフルエンザが流行 (患者は全て FluA で判定)。その中で 2 名がインフルエンザワクチン接種者であった。水痘も流行中。感染性胃腸炎はかなり減少傾向だが、まだ多い。
(豊橋市 あずまだこどもクリニック)
- ・ インフルエンザはディレクティジェン陽性の A 型インフルエンザです。
(豊橋市 かわきた小児科)
- ・ ディレクティジェン FluA 陽性の児が 4 人いました。
インフルエンザ様発熱の児が増えてきました。
(豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科)
- ・ インフルエンザは FluA 陽性です。
嘔吐症が相変わらず流行しています。
(西尾市 やすい小児科)
- ・ インフルエンザ A が急増中。
ヘルペス歯肉口内炎の子が目立ちました (4 名/週)。
(岡崎市 花田こどもクリニック)
- ・ 感染性胃腸炎 (キャンピロバクタ 7 才女、病原性大腸菌 0-1 20 才以上女)
インフルエンザ デレク FluA (+) 8 名 (1 才女、2 才男、3 才男 2 名、6 才男 2 名、7 才男、30~39 才男)
(知立市 近藤こどもクリニック)

- ・ 水痘、ムンプスが昨年来よりずっと流行しています。
 (三好町 三好町立三好病院)
- ・ インフルエンザ 4ヶ月児 両親より感染、気管支炎と合併
 CRP 10 mg 以上。
 (豊田市 医療法人やふそ小児科)
- ・ BD ディレクティジェン FluA 陽性 6 名 (2 才男、2 才女、3 才男 2
 名、4 才男、10 才男)
 (豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)
- ・ 溶連菌感染症、水痘、突発疹、流行性耳下腺炎など多様の感染症
 散発。
 インフルエンザ様疾患が急増してきました。いずれも A 型で、殆
 どの例でアマンタジン著効です。
 (尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)
- ・ インフルエンザ A 抗原検査陽性で、H3N2 抗体で 2,048 倍 (4 才)。
 インフルエンザ様疾患 (殆どは A 型) は発生していますが、増加
 は見られません。
 ヘルペス歯肉口内炎 4 名 (1 才 3 名、5 才)
 (瀬戸市 津田こどもクリニック)
- ・ インフルエンザ H1 (A) 香港型確定の方が増えています。
 (小牧市 医療法人心正会鈴木小児科)
- ・ 水痘、感染性胃腸炎は尚多く、インフルエンザ様疾患も増加して
 います。
 (小牧市 志水こどもクリニック)
- ・ 年が明けてから、インフルエンザは減少しました。
 (春日井市 かがわ北病院)
- ・ インフルエンザ様疾患増加中。
 胃腸炎症状の感冒多発。
 (半田市 医療法人林医院)
- ・ 青年～中年の高熱を伴うインフルエンザ様疾患急増。
 (南知多町 医療法人大岩医院)
- ・ 本格的にインフルエンザは流行していません。
 相変わらず、嘔吐、下痢がはやっています。
 (東海市 小児科ハヤカワ医院)
- ・ インフルエンザは全て A 型です。
 (一宮市 平谷小児科)

- ・ 依然として感染性胃腸炎が多い。
 ある施設内で水痘流行。
 （一宮市 後藤小児科医院）
- ・ 水痘流行中。
 39～40℃の高熱の児が多かった。インフルエンザ A 抗原陰性。
 発熱は 2～3 日の持続。
 麻疹あり。この冬 2 例目。
 （一宮市 あさのこどもクリニック）
- ・ インフルエンザ A 型（確認分のみ）23 名 {男 14 名、女 9 名（このうち肺炎合併症者 8 名）}
 マイコプラズマ肺炎 6 名
 感染性胃腸炎中ロタウイルス腸炎 2 名（男、女）
 病原性大腸菌 2 名（0-18 4 ヶ月女、0-1 男）
 （尾西市 城後小児科）
- ・ インフルエンザ感染症が見られるようになりました（ディレクティージェン FluA 陽性 男 5 名、女 2 名）。
 （江南市 みやぐちこどもクリニック）

（1～3 類感染症の発生状況）

発生はありません。

（全数把握の 4 類感染症の発生状況）

アメーバ赤痢患者 1 名。（52 週報告分）